

外傷患者を対象とした早期過大腎クリアランスの発現に関する研究

1. 研究の対象

2020.4～2024.3の期間で、外傷を理由に EICU に入室し、入室 3 日目までに 0:00-8:00 の実測クレアチンクリアランスの測定を行った患者

18 歳未満、血液浄化を施行した患者は対象外

2. 研究目的・方法

集中治療領域に入院される患者の中には、過大腎クリアランス（ARC）と呼ばれる、通常よりも腎機能が亢進した状態を発現することがあります。ARC は、腎臓で排泄される一部の薬剤の効果を低下させることが示唆されており、ARC の発現の有無の把握は、薬物療法を行う上で重要となります。ARC の発現の有無を検証するスコアリングシステムが複数報告されています。今回、外傷受傷早期におけるこれらのスコアリングシステムの有用性を探索することを目的とします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者カルテより以下の情報を利用します。

性別、身長、血清クレアチニン値、eGFR、SOFA スコア、外傷の部位、カテコラミンの使用、人工呼吸器管理の有無、ISS score など

4. 外部への試料・情報の提供

該当しません

研究又は他の研究機関への提供の開始予定日

倫理委員会承認後～2027.12.31

外国にある者へ試料・情報を提供する場合の取扱いに関する関連情報について

該当しません

5. 研究組織

りんくう総合医療センター 薬剤部門 研究責任者 深津祥央

りんくう総合医療センター 薬剤部門 小林洋平

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

(2023 年 7 月 4 日)

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：泉佐野市りんくう往来北 2-23

電話番号：072-469-3111（代表）

担当者：薬剤部門 小林洋平

研究責任者：りんくう総合医療センター 薬剤部門 深津祥央

(2023年7月4日)